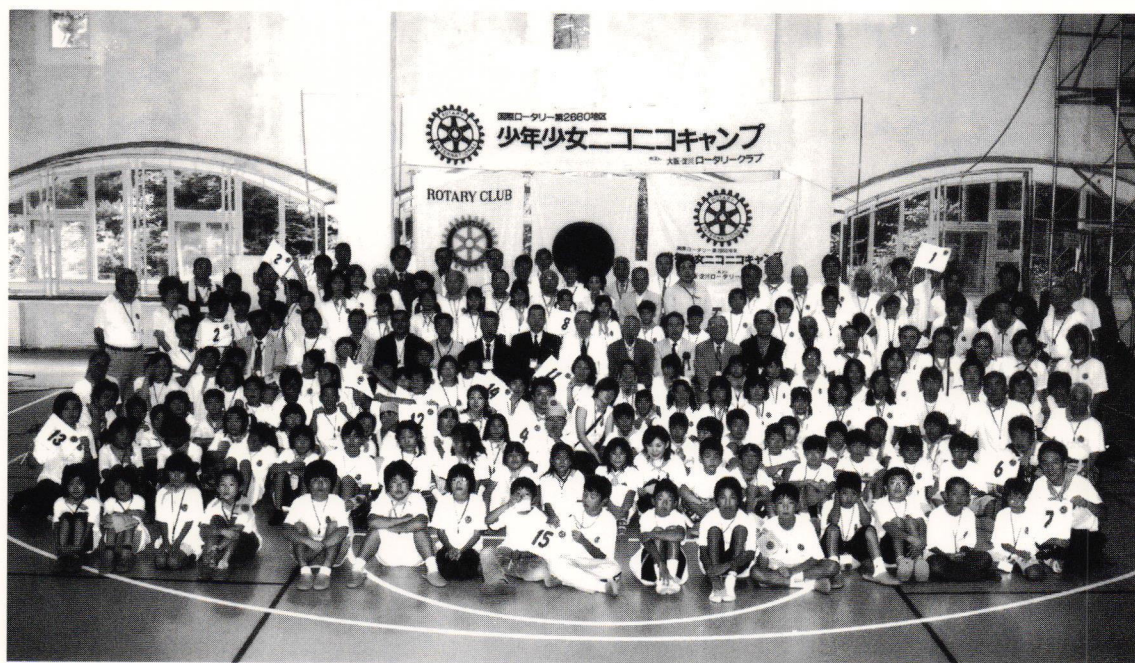


2002～2003年度 国際ロータリー 第2660地区

少年少女ニコニコキャンプ

開催報告書



と き : 2002年8月9日(金)～8月11日(日)

と ころ : 大阪府立総合青少年野外活動センター

主 催 : R.I. 第2660地区 青少年活動委員会

ホ ス ト : 大阪一淀川ロータリークラブ

目次

キャンプの概要	1
キャンプのねらい	1
開催コンセプト	1
開村式の記録	2
組織図及び役割分担表	5
プログラム	7
閉村式の記録	8
登録申込内訳表	11
収支決算表	12
主な医療看護記録	13
ニコニコキャンプ感想文	14
フォトレポート	19
修了証書	27

キャンプの概要

- 名 称 2002～2003年度 国際ロータリー第2660地区
「少年少女ニコニコキャンプ」
- 開 催 日 2002(平成14)年8月9日(金)～8月11日(日) 2泊3日
- 場 所 大阪府立総合青少年野外活動センター
〒563-0341 大阪府豊能郡能勢町宿野437
TEL.0727 (34) 0500 FAX.0727 (34) 0501
- 開催テーマ “自然の中で、あたらしい友だちと遊ぼう！”
- 参加対象
- ・ RI第2660地区の各ロータリークラブの推薦による、児童男女小学4年生、5年生、6年生。ロータリークラブ会員の子弟、お孫さん、及びそのお友達、クラブ推薦の同学年の子供達。
 - ・ ロータリアン、ローターアクター、及びリーダー

キャンプのねらい

2泊3日の楽しい団体キャンプを通じて、遊びながら自然に触れるとともに、新しい友達をつくり、新しい発見をして、感動に触れ、夏休みの思い出としてニコニコ顔で子供たちが帰宅してくれることを願って行ないます。

開催コンセプト

[学校と家庭、塾]の狭い世界しか知らない現代の子供たちに、キャンプの機会を通じて野山で自然に触れ、それを肌で感じ、集団生活の楽しさの経験を与え、親から離れて自分でなんでもやってみる体験を得られるよう指導する。

開村式の記録

開村式次第

		司 会	大藪 芳教
開式点鐘	大阪－淀川ロータリークラブ	会 長	青木 高
ご来賓紹介			
開会のことば	地区青少年活動委員会	委員長	北山 孝和
地区役員紹介			
あ い さ つ	地区ガバナー・エレクト		若林 紀男
	地区青少年奉仕部門担当パスト・ガバナー		中川 章三
ご来賓挨拶	大阪府立総合青少年野外活動センター所長		酒井 洋幸
歓迎のことば	大阪－淀川ロータリークラブ	会 長	青木 高
閉式点鐘			

開会のことば

第2660地区青少年活動委員会 委員長 北山 孝和



皆さん、こんにちは。本日の少年少女ニコニコキャンプによるご参加して頂きました。委員長と致しまして皆様方を大いに歓迎致します。今回は「自然の中で新しい友達と遊ぼう」というのがテーマです。皆さんは今までは家の近所や親戚や学校の友達のような身近な友達が多かったと思います。キャンプに行かれた方も沢山いらっしゃるでしょう。その時も家族であるとか、学校で行かれたのではないのでしょうか。今回は色々なところから多くの仲間が集まってくれています。今日から3日間の非常に短い時間ですが、この能勢の大自然の中で新しい友達を作って、一緒になって遊んでください。学校のことや身近なことなど色々なことを話し合っ、そしてこの大自然の中で普段体験できないことを大いに楽しんで頂きたいと思っています。そして夏休みの楽しい思い出として持って帰って頂きたいなと思います。

最後の日には、今集まってくれているより、一層元気になって帰って頂くことを、ロータリーのおじさん達は希望しています。皆さん約束してくれますか。よろしくお祈りします。

それでは3日間大いに楽しみましょう。

さて、今回のホストクラブを務めて頂きます大阪－淀川ロータリークラブの青木会長様、実行委員長の岡田様はじめロータリアンの皆様、ニコニコキャンプを支えて頂きますIM6組のロータリアンの皆様、そして全てのロータリアンの皆様、本当にお世話になります。また、お手伝い頂きます上級ライラの終了生の皆様、ローターアクトの皆様、どうか子供達を3日間よろしくお祈りします。皆様方も子供達と一緒に大いに楽しんで頂いて、よい経験をして頂きたいなと思っています。この3日間を無事に過ごせますことを祈念致しまして開会の言葉とさせていただきます。どうもありがとうございました。

あ い さ つ

第2660地区ガバナー・エレクト 若林 紀男



ニコニコキャンプに参加された皆さん、こんにちは。今日から3日間皆さん方は能勢の山奥で大変楽しい思い出を作る色々なプログラムに出会おうと思います。3日間が終って皆さん方が能勢を去る時に、きっと多くの友達ができているでしょう。また、みんなで協力するということの大切さも分るのではないかと私は思います。その皆さん方には是非ともお願いしておきたいのは、リーダー、サブリーダーのお兄さん、お姉さんの言われることをしっかり守って、聞いて頂きたいということです。これが私が皆さんにお願いしたいことです。リーダー、サブリーダーの皆さん方には3日間、弟や妹を預かって頂くわけですが、事故のないように、怪我のないようによろしくお願い申し上げます。また、ニコニコキャンプをホスト頂きました大阪一淀川ロータリークラブの青木会長様、岡田実行委員長様並びに会員の皆様方には、この3日間のために大変多くの時間とエネルギーをお使い頂いたことを改めて御礼申し上げたいと思います。皆様と共にこの3日間が大変充実したものになるようにお願い申し上げます。私の挨拶と致します。どうもありがとうございました。

おまごの会開

あ い さ つ

地区青少年奉仕部門担当パスト・ガバナー 中川 章三



皆さん、こんにちは。私は青少年担当をしています中川です。皆さんには今日から3日間、この広くて自然がいっぱいの能勢の山々の中でキャンプをして頂きます。ロータリーのおじさん達、或いはリーダーのお兄さんやお姉さんと一緒に皆さんのキャンプ生活がこれから始まるわけです。皆さんの中にはキャンプが初めてという人もおられると思いますけれども、この3日間に楽しい思い出を沢山作ってください。私事ですが、小学校1年生の孫が先日、徳島県に一人でキャンプに行きました。お兄さんと一緒にカヌーを漕いだそうで「おじいちゃん、とっても楽しかったよ」と言っていました。皆さんもこの3日間で新しい体験をして頂きたいと思っています。楽しいということには色々なことがあると思います。新しいお友達やリーダーのお兄さんやお姉さんとのふれ合いもそうです。皆さん方は既にグループ分けができていると思います。知らない者同士が一つのグループになって、リーダーの下に新しいお友達ができるわけです。みんなで智恵を出し合い、力を合わせて新しいことに挑戦する楽しさもあります。また、広い自然の中とのふれあい、スケジュールを見ていると早朝登山をして日の出の拝観というのが組まれています。私も黒部の山で日の出を見たことがあります。非常に感激したことを覚えています。このような中で楽しい思い出を作ってもらって、沢山の友達も作って、そして元気に帰って頂きたいと思います。お家では楽しかったことをお父さんやお母さんに報告してください。以上で私の挨拶を終わります。皆さん、頑張ってくださいね。

ご来賓あいさつ

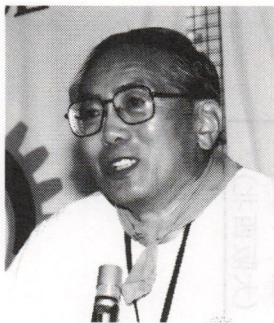
大阪府立総合青少年野外活動センター 所長 酒井 洋幸



野外活動センターの所長をしています酒井と言います。ここへ来るまでにトンネルを幾つ通って来ましたか。答えは9つです。一庫ダムの手前から能勢の第二トンネルまで9つのトンネルを通して皆さんはこの野外活動センターにやってきてくれました。先ほどから色々な方の挨拶の中で「山奥」だったり「大自然」という言葉が出てきていますが、こんな山奥ですが、ここは実は大阪府です。ただ、少し北側の山を越えると京都、少し西に行くと兵庫県、言ってみればここは大阪、京都、兵庫の県境に近いところにあります。非常に大きくて広いのですが、ここのキャンプ場の面積はいくらぐらいあると思いますか。皆さんから見える範囲、山のとっぺんから谷までがキャンプ場になっていて、200万㎡という敷地がありますので、甲子園球場が50個入ります。せっかく広い所に来たのですから、この3日間で甲子園球場何個分歩けるか挑戦してみてください。この中には林があり、池があり、山があり、鳥がいたり、虫がいたり、魚もいます。多分この自然の中で皆さんは初めてのものに出くわすことがあると思います。そういう発見を沢山して頂きたいと思っています。3日目には山に登って太陽を見ようというプログラムが組まれています。山の上から出てくる太陽を見るという経験をするのも初めてかもしれません。初めてということが何回あったか、自分で勘定しておいてください。初めての友達、初めての木登り、初めての魚つかみ、これらのことを頭の中に残しておいて、最後の日におじさんに教えてください。それぞれの興味に応じて新しいものを見つけて、そして山の中を駆け回って頂ければと思っています。怪我や事故のないように楽しいキャンプを過ごして頂くことをお願いして、私のご挨拶にさせていただきます。

歓迎のことば

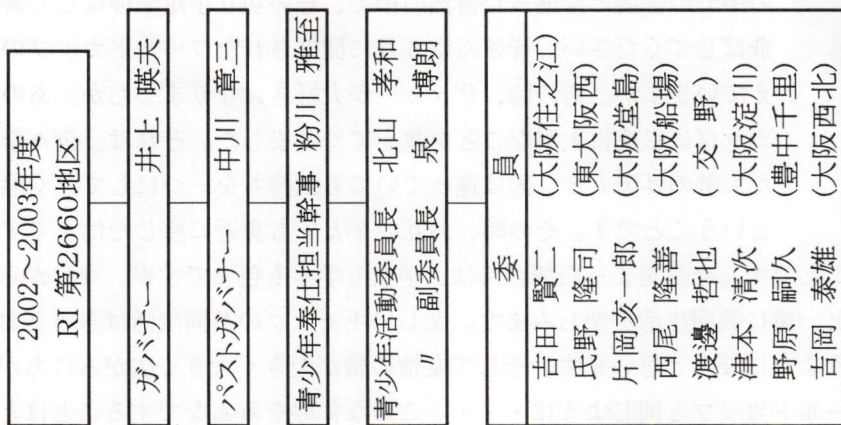
大阪淀川ロータリークラブ 会長 青木 高



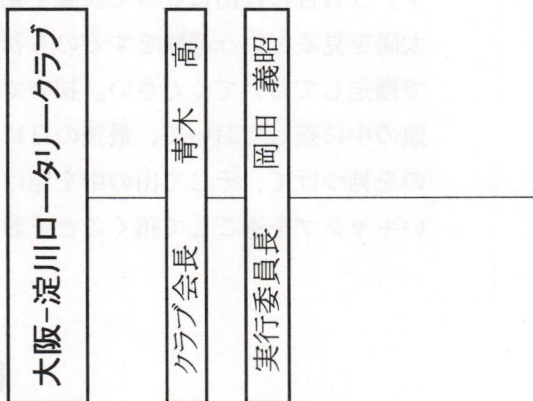
皆さん、こんにちは。こんなに沢山の皆さんに集まって頂いて本当にありがとうございます。今日集まってくれた男の子も女の子も、今日からは普段の学校の中での生活とは違った自然の中で、思い切り手足を伸ばして暑さを吹き飛ばしてください。皆さんは6月に開催されたワールドカップの感激を覚えていますか。あの時、サッカーが大好きになりましたか。あのワールドカップは私達に大事なことを教えてくれました。それは、色々な国から来た大勢の外国人と、国は違っていても気持ちを一つにして熱く熱く燃えたということです。その時、お互いをとても身近に感じたはずです。このことは非常に大事なことです。今日集まった皆さんは、学校も学年も色々ですが、今日から3日間、朝も昼も夜もずっと一緒に共同生活をします。楽しいキャンプの共同生活はきっとお互いをとても身近に感じ合うようになると思います。そして友情の輪が大きく大きく広がるにちがいありません。ちょうどワールドカップと同じように……。こんな体験をみんなですることはとても素晴らしいことだと思います。皆さん、新しい友達と元気いっぱい楽しんで、キャンプの思い出をいっぱい持って帰ってください。これが私の歓迎の言葉です。ありがとう。

RI 第2660地区 2002～2003年度
 「少年少女ニコニコキャンプ」

委員会組織図 並びに 役割担当表



1. 開催年月日 2002(平成14)年
8月9日(金)～8月11日(日)
2. 場 所 大阪府立総合青少年野外活動センター
大阪府豊能郡能勢町宿野 437
3. 参加定員 児童(小学4～6年生) 100名
大阪-淀川RACメンバー 30名
地区各RAC・RYLA指導員 約150名
地区RCロータリアン
4. 行事内容 アウトドア一活動、キャンプファイヤー、
ハンドクラフト、自然体験ゲーム・工作
近距離ハイキング、野外パーテイ、
お楽しみゲーム、ほか



ニコニコキャンプのプログラム

	第 1 日 8月 9日 (金)	第 2 日 8月 10日 (土)	第 3 日 8月 11日 (日)
あさ		ネイチャーゲーム	日の出ハイキング ハンドクラフト 記念品づくり
ひる	12:30 集合・児童受付 千里阪急ホテル前 13:00 千里中央 出発 バスで移動 14:30 開村式(現地) グループづくり グループタイム 自己紹介・周辺散策 アウトドア・クッキング	ネイチャークラフト キャンプフェスティバル ↓ キャンプフェスティバル	13:00 閉村式 バスで移動 16:00 頃 解散 千里阪急ホテル前
よる	キャンプファイヤー 歌やゲーム		

[一日の生活] 起床: 6:30 朝食: 7:15 昼食: 12:00

夕食: 18:00 消灯・就寝: 22:00

* お風呂はグループごとに入ります。

[ネイチャーゲーム] 五感を使って自然と触れ合うゲーム

聴診器で木が活着ている音を聞く、木の葉っぱの中に埋もれる何か-----

[ネイチャークラフト] 自然物を使った工作や、自然のためになるものを協力して作るなど

☆ これらは、キャンプに参加しないとなかなか出来ない珍しい体験だよ!

閉村式の記録

閉村式次第

開式点鐘

ご来賓紹介

各賞発表・表彰式

修了証書授与

あいさつ

お礼の言葉

講評

閉会のことば

閉会点鐘

ニコニコキャンプ実行委員長
ニコニコキャンプ実行副委員長
地区ガバナー
地区ガバナー
ニコニコキャンプ実行委員長
地区青少年活動委員会
大阪-淀川ロータリークラブ

司会 平田 達男
岡田 義昭
津本 清次
井上 暎夫
井上 暎夫
岡田 義昭
委員長 北山 孝和
会長 青木 高

あいさつ

第2660地区ガバナー 井上 暎夫



皆さん、こんにちは。お元気ですか。素晴らしい自然の中で二泊三日をお過ごし頂きました。沢山のお友達ができましたね。そしてこの素晴らしい自然、私達が日頃何とも思っていないですが、中近東のドバイという町では、木を育てるために海水から真水を作り、その真水をスプリンクラーから絶えず流しています。私達日本は本当に恵まれた自然の環境の中にあります。そういう環境で過ごした楽しい思い出をどうかお持ち帰り頂いて、友達や家族の皆さん方にお話をしてください。今回のこのキャンプのお世話を頂いたのは大阪-淀川ロータリークラブの皆さんです。ロータリークラブ

は今から100年前、アメリカのシカゴという町でたった4人で始められたクラブです。今では世界163カ国、124万人のメンバーがいます。その人達は美味しい食事を食べたいのを少しだけ我慢をして、したいことをすこしだけ辛抱して、そのお金をみんなに喜んでもらえることに使おうとしています。他人に対する思いやり、ロータリーではこれを奉仕と呼んでいます、こんな奉仕を続けている団体がロータリークラブです。

この行事のために大変なご尽力を頂きましたロータリーアクトのメンバーの皆様方、野外活動センターの皆様方、地区の青少年委員会の皆様方、そして長い時間をかけて周到なる準備をして頂きました大阪-淀川ロータリークラブの皆様方に心より御礼を申し上げまして私の挨拶とさせていただきます。本当ありがとうございました。

お礼のことば

ニコニコキャンプ実行委員長 岡田 義昭



皆さん、3日間楽しく過ごすことができましたでしょうか。新しいお友達が沢山できたと思いますが、これからも長くそのお友達とお付き合いください。そして友達の輪を広げて、思いやりのある生活を送って頂きたいと思います。

昨年の11月、地区の青少年委員会からホストクラブの役割を引受けてほしい、との要望がありましたとき、果たして短い時間で準備ができるかどうか、大変慌てました。しかし、当時の井上ガバナーエレクトはじめ、地区委員の方々、ライラ、RACの皆さん、さらには当センター職員の方々とボランティアの皆さん方の熱心なご協力によって、本日とどこおりなく閉村式を迎えることができました。感謝の気持ちで一杯でございます。お世話くださいましたロータリアンの皆様方、本当にありがとうございました。

講 評

第2660地区青少年活動委員会 委員長 北山 孝和



皆さん、こんにちは。この3日間、素晴らしい大自然の中で少年少女ニコニコキャンプが開催され、ようやく終わろうとしています。皆さんご苦勞様でした。本当に3日間お疲れ様でした。少し疲れたでしょう。

大阪-淀川ロータリークラブの青木会長様、岡田実行委員長、そしてリーダーとして頑張ってくれた上級ライラの終了生の皆さん、ローターアクトの皆さん、そして今回お世話になりました野外活動センターの酒井所長様、リーダー、スタッフの皆さん、ご参加頂いていますロータリアンの全ての皆さん、本当に有難うございました。無事に今回のニコニコキャンプ全日程を終了することができましたことを、委員長と致しまして心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

この3日間、「自然の中で新しい友達と遊ぼう」というテーマの下に活動してきました。私自身この3日間、皆さん方と同じように行動を共にさせて頂き、素晴らしい友達、仲間ができました。少年、少女も自然と遊びながら新しい友達が沢山できて、夏休みのいい思い出を持って元気に帰ろうとしています。そのことに対しまして重ねてお礼申し上げます。

講評ということですので、少し感想を少し述べさせていただきます。1日目のアウトドアクッキング、皆さん方にカレーを作って頂きました。ご飯が上手に炊けるのかと少し心配しましたが、ご飯も非常に美味しく炊けました。カレーも美味しく、各班とも本当に上手に作って頂いたのと、リーダー方の指導の賜物だと思います。2日目のパフォーマンス、本当に短い時間にあれだけのことがよく考えられたと感心しています。寸劇をされたり、歌を歌われたり、クイズをされたりと本当に素晴らしかったです。そして今回のプログラムで新しいことは早朝登山でした。これは過去のニコニコキャンプにおいては一度もありません。2日間、本当に遊び疲れている中で、朝の4時に起きて、

皆さん方は元気に登られました。帰ってきた時は体中が汗まみれで本当にお疲れ様でした。残念ながら日の出は見られませんでした。素晴らしい汗をかかれたと思いますし、普段体験できないことですので、こういうことをやったということに心を留めて、夏休みの思い出にして頂ければと思います。この3日間事故もなく、体調を崩した人もなく、音を上げる人もありませんでした。委員長として、このプログラムを作って頂いた大阪-淀川ロータリークラブの皆様に厚くお礼申し上げます。

初日に皆さんとここでしたお約束を本当によく守って頂いて、皆さん方に元気に帰って頂くことは、ロータリーのおじさん達にとっても嬉しいことであり、本当に良かったなと思っています。

さて、ロータリアンの皆さんには最後まで今回のニコニコキャンプに多大なるご協力を賜わりましてありがとうございました。今後とも青少年奉仕活動にご尽力、ご協力賜わりますことをお願い申し上げます。簡単ではありますが、私の講評にさせていただきます。どうもありがとうございました。

閉会のことば・閉会点鐘

大阪-淀川ロータリークラブ 会長 青木 高



あっという間に楽しい楽しい3日間が過ぎ去ってしまい、お別れの時がやってきました。お別れではありますが、皆さんは非常に大きなお土産を持って帰ります。それは先ほどから出ていますように新しい友達ができたことです。今後もお付き合いできる友達ができました。

もう一つは、このキャンプで長く心に残る思い出ができました。ずっとその思いを長く持って頂きたいと思います。

これで閉村に致しますが、皆さん、本当にご苦労様でした。これで閉村式を終わります。ありがとうございました。

参加児童・RC・RAC 登録申込内訳表

No.	RC・RAC クラブ名	RC	児 童						合計	RAC
			4年生		5年生		6年生			
			男	女	男	女	男	女		
1	大 東 中 央	2								
2	東 大 阪 中 央		1	1				2		
3	東 大 阪 東	4					2	2		
4	東 大 阪 西	1					6	6		
5	枚 方 く ず は	3								
6	茨 木	15							3	
7	茨 木 東	1			7			7		
8	茨 木 西	2								
9	池 田								1	
10	交 野	1	5					5		
11	守 口	3				1		1	2	
12	寝 屋 川	2						3	3	
13	寝 屋 川 東	2								
14	大 阪	* 78								
15	大 阪 ち や や ま ち	1								
16	大 阪 中 央	27							5	
17	大 阪 堂 島	2		2				2		
18	大 阪 阪 南	1								
19	大 阪 東	* 37								
20	大 阪 東 淀	* 11	4	2	4			10		
21	大 阪 平 野	1				2		2		
22	大 阪 本 町	1								
23	大 阪 イ ブ ニ ン グ	2								
24	大 阪 城	* 4								
25	大 阪 城 南	2								
26	大 阪 城 東	* 17								
27	新 大 阪	* 11								
28	大 阪 南			1	1	1		3		
29	大 阪 中 之 島	* 11								
30	大 阪 南 西					2		2		
31	大 阪 西	10		5		1	2	8	6	
32	大 阪 大 手 前	* 11		1				1		
33	大 阪 咲 洲	1								
34	大 阪 西 北	1								
35	大 阪 船 場	3								
36	大 阪 心 齋 橋	2								
37	大 阪 城 北	* 17				2		2		
38	大 阪 そ ね ざ き		1					1		
39	大 阪 住 之 江	2								
40	大 阪 住 吉	4								
41	大 阪 天 満 橋	* 25								
42	大 阪 鶴 見	* 11	1					1		
43	大 阪 フ レ ン ド	1								
44	大 阪 淀 川	* 46	11	10	6	6	3	5	41	
45	千 里	3								
46	千 里 メ イ プ ル			1		3	1	5		
47	四 条 畷	3								
48	吹 田	3							6	
49	吹 田 江 坂	1								
50	高 槻	3								
51	高 槻 西	3						2	2	
52	豊 中 千 里	4								
53	八 尾	3								
	登 録 数 合 計	399	23	23	20	16	12	13	107	28
	参 加 ク ラ ブ 数	47	6	8	5	7	4	5	20	7

* = IM第6組RCを示す ※ RACは参加者実績数 (OBは除外)

ニコニコキャンプ 収支決算報告書

2002(平成14)年 10月20日

収入の部	金額	支出の部	金額
児童登録料	535,000	施設利用費	1,811,110
地区助成金	600,000	会場設営費	67,893
地区ロータリアン登録料	1,175,000	企画準備品費	458,585
IM 第6組RC 支援金	1,740,000	交通費	361,340
大阪一淀川RC負担金	643,123	通信費	95,920
* 収支不足額		記念品費	171,738
		渉外費	213,674
		印刷費	228,236
		記録費	327,133
		医療・保険料	253,150
		会議費	381,260
		雑費	323,084
合 計	4,693,123	合 計	4,693,123

主な医療看護記録

救護班延べ数：医師 4名、看護婦 2名、

月日	時	分	受診者		症状・経過
8/9	17	00	男子	6年	頭痛、熱感あり:PL散、鎮痛剤服用、翌朝7時頭痛なし、気分良好
	19	00	女子	5年	男子に左膝部を蹴られ発赤、疼痛あり:湿布薬貼付、翌朝除去
	20	00	男子	4年	食後少し腹がしんどい:翌朝調子がよくなった
	22	00	男子	4年	喘息の既往あり:夜の薬服用の確認
8/10	22	00	男子	5年	夕方クリッピング中に左側頭部に 1cmの外傷:イソジン消毒、痛みは触ったときだけ 翌朝:腫脹なし、気分不良なし
	10	30	女子	4年	ネイチャーゲーム中、頭痛のため帰ってきた:お茶を飲んだ後、再度ゲームに戻り、その後異常なし
	10	50	男子	5年	虫刺され:左肩から鎖骨の付け根にかけて痛みあり:シップ処置
	20	00	女子	6年	虫刺され:リバノール処置、リンデロンVGクリーム塗布
	21	00	ロータリアン		虫刺され:同上処置、
	21	45	女子	6年	左第一指先端部切創:リバノール処置、カットバン
	21	45	女子	5年	転倒し、前頭部を打撲した:患部を氷で冷やし、10分後除去、眼球運動異常なし、三叉神経圧痛なし、項部硬直なし
	21	45	男子	6年	石を投げようとして手がリーダーに当たった:右第3指腫脹軽度、疼痛あり、屈曲伸展異常なし、 パップスターを貼る
	21	50	男子	4年	ローソクで左下腿熱傷:流水、氷水でアイシング
	21	55	女子	6年	上腕の脹れ:リンデロンVG塗布、登山を許可した
8/11	8	00	男子	4年	右足関節捻挫:湿布 弾包固定、
	8	15	女子	4年	左第5趾骨疼痛:シップ、骨折の可能性あり、明日、精密検査を行なう
	8	40	ローターアクター		親知らず部位の粘膜から出血:ポピオンヨード塗布、イソジン
	9	00	女子	4年	虫刺され:リバノール処置
<p>※ 全般所見：「虫刺され」が多く、重大なる疾患は生じなかった。 一人だけ足の指に骨折があることが帰阪後のX線撮影で判明し、 歩行可能のため外来通院処置で治療可能であることがわかった。 救護班担当医師 代表 福井 宏有</p>					

ニコニコキャンプ感想文

都会に住む普段の生活から抜け出して、自然の中で新しい友だちと過ごした子供たち。初めての体験、のびのびとキャンプを楽しんでくれたようです。

また、子供たちの世話役として三日間接してくれたRACメンバーなど、リーダー役の若者たちも色々な経験をして感じたことも多かったようです。

だから、短い時間に書かれた感想文を出来るだけ数多く掲載してみました。

○ 参加児童の感想文から

ニコニコキャンプの感想

6年 西浦 正貴

ぼくは、ニコニコキャンプに来るのは2回目で、もう6年生なので今年が最後です。

一日目は班旗を作った。でも、班のメンバーの意見が合わずなかなか作れなかった。夜は、班で別れてカレーを作った。少し辛かったけどおいしかった。その後キャンプファイヤーで楽しんだ。

二日目は朝にネイチャーゲームをして、昼にはお弁当を持って近くを歩きました。帰った後にボードコールを作った。ぼくは木とネジだけでよくあんないい音が出るのかと思いました。その後、鳥の巣箱を作ったけどその日は完成しなかった。その夜の立食パーティーとパフォーマンス大会はもりあがって楽しかった。

そして今日、三日目は朝早く起きて日の出を見るために山に登ったが、途中で気分が悪くなり山頂近くで下山した。せっかく早く起きたから山頂まで行きたいと思ったけど残念だった。でも日の出は見られなかったらしい。

キャンプや旅行に行くと、2泊3日は短いと思うことが多い。でも楽しかった。また、来られるなら来たいと思った。

ニコニコキャンプの感想

6年 尹 聖玲

とても楽しかった「ニコニコキャンプ」今日で最後……「ハァー」悲しい。この三日間は短くて長い。せっかく友達になった友達、リーダー達、また遊べたらいいな。

一日目ではバスに乗る時、「えっ？」みんなしっかりで、ついていけるかな？と思ったけど本当はすごくおもしろい子だとわかった。二日目、な、なんと！夜にパフォーマンス大会があると分かった。いそいで何にするか、みんなで「クイズ」に決めた。練習していそぎながら、かく実に読むのが上手になった。パフォーマンス大会前の夕食では、食堂でいろんな食べ物のお店を出した。私たちの班と13班で、からあげ屋をやった。「からあげ、どうですかー」とか、「おいしいですよー」すごく大きい声でいった。みんながたくさんきて、あっという間に完売した。とうとうパフォーマンス。本番がきた。しん査員とかもいてきんちょうした。おわってしまった。発表。「9班」ハッ、なんと賞をもらった。でもその結果ではなく、楽しくできたことに感動した。

三日目……今日でおわり。なにかさみしい。みんなありがとう。

おかげで楽しいキャンプになりました。「ありがとう」。

「ニコニコキャンプの思い出」

4年 菅野 天裕

ぼくはこのキャンプに行くのを楽しみにしていました。このキャンプは、予そどうりおもしろかったです。楽しかったのは、アウトドアクッキング、キャンプファイヤー、ほかにもいろいろありました。一番楽しかったのはさんさくです。木を拾ったり石投げをしたりしました。なぜ楽しかったかというピクニックが好きだからです。

二日目には、キャンプフェスティバルをしました。各班はお店をやっています。ぼくはちらしずしやです。あまり売れなかつたのでくやしかったです。パフォーマンス大会ではしょうもないと思っていたところに負けてしまったのでくやしかったです。

花火大会では花火はきれいだったけれど、煙がくさかったのにはまいりました。

今日山のほりをしました。きつかったなあー。こうしてみるとここをはなれるのはざんねんになった。おもしろいキャンプでした。

ニコニコキャンプの感想

4年 小屋 冬実

友達にさそわれて8月9日から、ニコニコキャンプにきました。友たちの名前は、辻野さんです。そして出発の前の夜、お母さんに「辻野さんといっしょになるかな?」といました。

すると「たぶん、いっしょになるやろ」とお母さんがいったので、私はほっとしました。けど、つぎの日、なんと辻野さんが11班で私は12班でした。私のはなれたのでびっくりしました。どうしようか、思いました。でも、今はみんなと楽しく花火をしたり、いっしょにごはんを食べたりして本当の友だちになれました。

このキャンプで友だちがふえたことが、一ばんうれしかったことです。そして具合が少しわるかった私のことを、いっしょうけんめいかんびょうしてくれたリーダーにもかんしゃしています。キャンプファイヤーの時もいろいろなゲームをリーダーたちが教えてくれて本当にかんしゃしています。友だちにもかんびょうしてもらった時もありました。

みんなにめいわくをかけてしまったけど、でもととってもとっても楽しいキャンプになりました。それと、友だちもたくさんできてよかったです。

ニコニコキャンプの思い出

4年 上田 航平

ぼくは、8月9日から11日まで大阪府立総合青少年野外活動センターで5班の友だちと三日間すごしました。一日目にキャンプファイヤーをしました。リーダーの人たちが楽しいゲームをしてくれたので盛り上がりました。二日目に「ネイチャーゲーム」をしました。ちょうしんきで木の音をきいたり、おにごっこで走りまわったり、とてもつかれました。ぼくは木の音がジュルルという音がきこえて、とてもふしぎでした。そのあとパーティをしました。ぼくはお店やさんごっこでやきそばやをしました。とても売れたので、いちばんに売り切れました。とてもうれしかったです。その晩にパフォーマンス大会をしました。5班はゼスチャーと一発げいとショートコントをしました。ぼくがやった「ハリケンジャー」がいがいにうけました。みんなのおかげでゆうしょうしました。しょうひんは、キレイなペンでした。みんなはへやにかえってからよろこんで笑っていました。ぼくの班の子はみんなすぐ笑います。ぼくは人を笑わすのがすきでとてもうれしかったです。三日目にきのう作った木のす箱のしあげをしました。やすりで思いきりみがいたのでツルツルになりました。三日間なんてすぐだからなんにもできないとおもっていましたが、とても楽しい三日間でした。ありがとう。

ニコニコキャンプ

5年 獅野 亜紀枝

私は、2泊3日のニコニコキャンプに来ていろいろな思い出ができました。

8月9日は、ここに来てはたに絵を書いたこと、はん合すいさんでカレーを作ったこと、キャンプファイヤーでみんなもりあがりました。8月10日は、バードコールを作ったこと、ネイチャーゲームで自然を楽しんだこと、自然の中でお弁当をたべておいしかったこと、パフォーマンス大会で1位をとったこと、花火をしたことです。8月11日は4時に起きて剣尾山に登ったこと、鳥の巣箱を完成しました。

2泊3日だったけど、すごくはやいなあと思いました。三日間でこんなにたくさんの思い出ができてとてもうれしかったです。ありがとうございました。

また、しょうたいしてください。

○ 参加リーダー、サポートスタッフたちの感想文から

ニコニコキャンプの感想

茨木RAC 西田 昌弘

今回初めてサポートスタッフとしてニコニコキャンプに参加させていただいた。

前回の参加者から「ニコキャンは、大変やで」と聞かされてきたが、今終わって思えば大変だったけど、充実した日々だったというのが本音だろうか。子供達との触れ合いはもちろんのこと、大自然とも久しぶりに会話をしたように思う。自分の子供の頃のまだこうした自然が残っていたとなつかしく感じ、今回参加した子供達も何十年後にこうした大自然と対話したことを思い出して欲しいと願う。

また、子供達と寝食を共にしたこの期間、改めて沢山のことを学ばせてもらった。共同生活を送る中で、自分が忘れかけていたもの、元気の良さや屈託の無い笑顔もだ。こうした経験を今後の自分の生活にも生かしていきたいと思う。最後にこうした機会を与えて下さったロータリークラブに感謝したい。

ニコニコキャンプの感想文

センターリーダー 山田 敦之

ニコニコキャンプ7班GC(グループカウンセラー)を終えて、私がまず反省したいと思うことは、自分がプログラムの流れを完全に把握できなかったことである。

キャンプ、特にGCの役割は子供達を導く主導者であることであるが、プログラムに参加させるにはその流れ(例えば次のプログラムは、いつ、どこで、何をするのか、何を持たせるのか、など)が大変重要でこれが把握出来ていないと、私はもちろん、子供達も混乱し、子供のプログラムへ参加の気持ちを妨げることになるのではないだろうかと思った。そこで私がこのようなことを言うのは失礼かもしれないが、チーフの方々にもう少し流れを伝えて貰える時間が欲しかったと思う。最終的には無事終わったが、プログラムの内容を振り返り、また子供達の感想を聞くと「おもしろくなかった」「意味がわからなかった」というものもあった。私はグループタイムをもっと多く作って子供達と自由に自然の中で遊びたかったと思っている。

反省ばかり書いてしまったようであるが、良かった点はグループのメンバーの友好度がかなり上がったことである。私は子供達と接する時に気をつけているのは、決して強制させない、上から頭ごなしにしないということに心がけている。子供がやりたいと思うことをやらせてあげるのがキャ

ンプのねらいであるし、それを試行し、経験することで子供が自主性をもって成長できると思っています。今回も私はそれをやってきたし、その結果彼らが自分で考え行動してくれたと信じています。そして時にはけんかもしたし、殴り合いもしたが、最後には何やかや言いながらも仲良くなったと思う。

ニコニコキャンプは、また私の経験を深めてくれたと思うし、スキルアップにもなったと私は今、思っている。

ニコニコキャンプの感想

上級ライラ終了生 北山 京

今回、ニコニコキャンプにリーダーとして参加し、様々なことを経験することが出来ました。一日目はサブリーダーがまだ到着していなかったため、一人で7人をまとめるのはやはりとても大変でした。私は、初級・上級ライラを通してグループを纏めていくことを学びましたが、今回のキャンプで実際に学んだことを実現することの難しさを感じました。私の班の生徒達は初日から最終日まで大きなケガも問題もなく過ごすことができ、そのことが何よりも嬉しいのですが、自分もリーダーとしてまだまだ勉強する必要があると思いました。子供達がまだまだ幼いと思い、つつい甘やかしてしまったけれど、自己主張も強いし、大人顔負けのことも言ったりします。子供への接し方など、今回のキャンプに参加してとても勉強になりました。このような貴重な経験は、これからの私の将来に大きなプラスとなっていくと信じています。声を出しすぎ、のどを痛め睡眠不足で頭が少々痛くとも、子供達の私を頼ってくれる様々な仕種と、この経験が私の未来をまた少し大きくしたという思いがあるからだと思います。

本当にありがとうございました。

ニコニコキャンプの感想

大阪西RAC 櫻井 章代

子供たちと共に、初めての体験が沢山できたことをとても嬉しく思います。思った以上に子供たちの自発的な一面を一人一人の個性に応じて感じ取ることができました。例えば、夜は一人では怖いから誰かを起こすこと。ルールづくり、パフォーマンス大会では唱は教えたものの、進行やセリフを自分達で考えて皆で積極的に練習したこと。登山で途中で断念してしまった友達に、ミントの葉を持って帰りプレゼントしたり、最後まで登山した子に「良く頑張ったね」と認め合う姿、等々。改めて一人ではなく皆で心をつなげる経験がこの大自然の中で生き生きと映ったように思います。

今、自分ができる最大の策（言動）を、周り（環境・現状・相手の思い）を理解して実行できる心が、これからも豊かに育てて欲しいと共に、私自身も自立した人間（大人）になっていけるよう日々学んでいきたいと思っています。子供たち、皆様にこの経験ができたことを感謝しています。

「ニコニコキャンプの感想」

大阪西RAC

金指 祥子

現在、キャンプ三日目 朝10時半です。体力的にも一番きつい時ですが、子ども達と一緒にこの感想文を書いています。

私は今回ニコキャン初参加でしたが、この三日間での目標であった「元気で明るいリーダー」に一歩近づけたのではないかと思います。一番気を付けたことは、やはり子ども達の体調管理です。そして、チームワーク。新しい友達を作ること。自然と触れ合うことはもちろん、協力して何かをやりとげた時の達成感を味わってもらえたのではないかと思います。森を散策した時は笹舟を作り池に浮かべたりなど、子ども達に教えたりする中で、自分も幼少の頃に戻り心から楽しめました。

こんな機会を与えて下さった皆様に感謝しています。ありがとうございました。

ニコニコキャンプ

センターリーダー

澤田 健太

三日間子どもたちのリーダーとして共に楽しむことができ、とても有意義なキャンプになりました。私がリーダーとして一番心掛けたことは、子どもたちと同じ目線で接することと、子どもの行動や考えを尊重することでした。

キャンプの主役は子どもたちです。キャンプに来てまで大人が中心となって子どもを仕切るようなことを私はしたくありませんでした。カレー作りやパフォーマンス大会をしている時の子どもの顔は本当に輝いており、見ていてとてもすがすがしい気持ちになりました。私自身も小学校時分に戻った気持ちで子どもたちと共に虫取りや演劇を楽しむことができ、本当にいい思い出ができました。この三日間で子どもたちは立派に成長してくれたし、協力し合うことの大切さも学んでくれたと思います。

三日間本当にありがとうございました。

ニコニコキャンプ

サブリーダー センター実習生

大庭 梨恵

三日間のニコニコキャンプを通して得たものはすごく大きいものになりました。山のキャンプ初実習で、ほとんど足手まどいになってしまった私ですが、楽しく子供たちと過ごせてすごく良かったです。本当に文字どおりのニコニコキャンプで、実習ということを忘れて子供と一緒に遊べて？楽しかったです。バードコールはいい音（いい声かな）で、部屋の中で聞くと本当の鳥のさえずりのようで改めて何か感動を覚えました。

そして何より博愛社の子供たちの素直さや純粹さに驚きました。多分どこの人達よりも自然に対しての気持ちを素直に出していたのが一番心に残っています。地元で山が近い私にとって「あたりまえ」のことは、この子たちにとってはおどろきの連続であったということに気がついた時、自分の住んでいるここは恵まれているのだと改めて実感しました。今回、この実習に参加できて、博愛社の子供たちとキャンプできたことは本当に感謝してもしきれないことです。また機会があればこの子供たちとあいたいですし、このキャンプに参加したいと思います。こういう出会いに感謝します。ありがとう。

フォトレポート

ニコニコキャンプの楽しかった3日間、
参加者の表情を行事の進行にそって
レポートしてみました。



1



2

【第1日】

①～④ 子供たちはリーダーと共に
キャンプ場にぞくぞく到着

⑤～⑥ キャンプ開村式



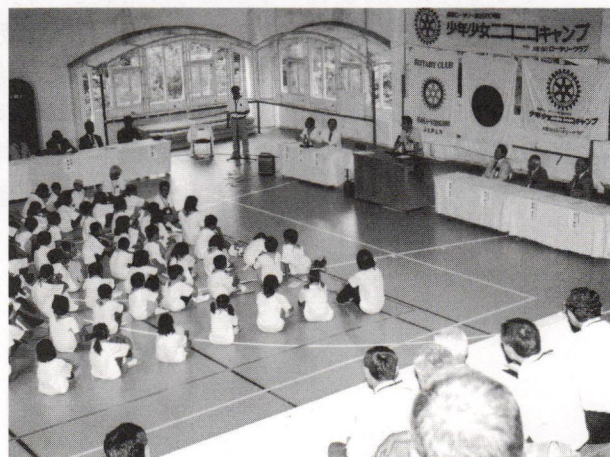
3



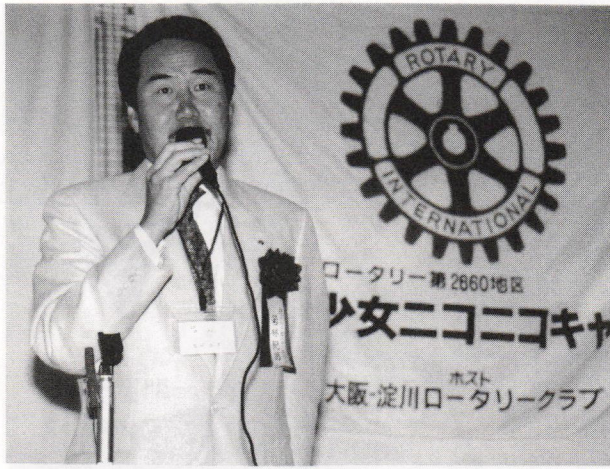
4



5

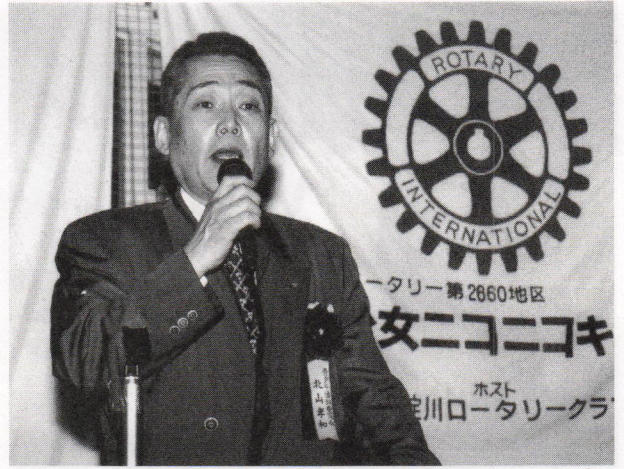


6



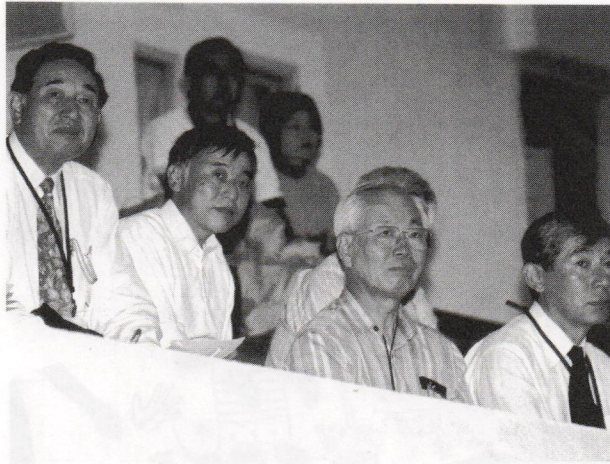
07

7



08

8



09

9

⑦～⑩ キャンプ開村式
 ・児童、リーダー、ロータリアンとともに
 参加者いっぱい

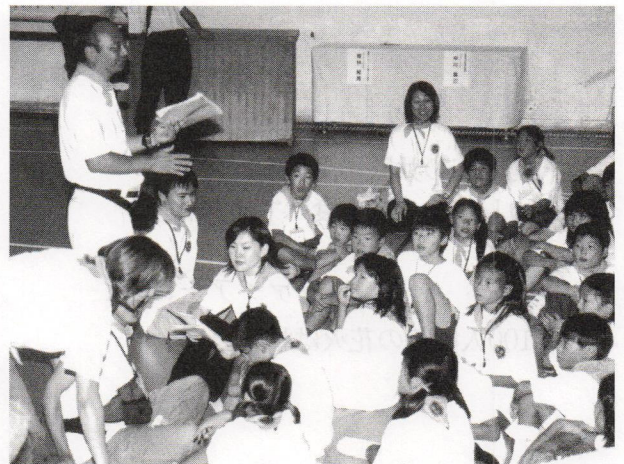
⑪～⑬ オリエンテーション
 ・耳をそばだて真剣な眼差し
 ・お隣はまだ知らない同志、不安げ

09



09

10



09

11



09

12

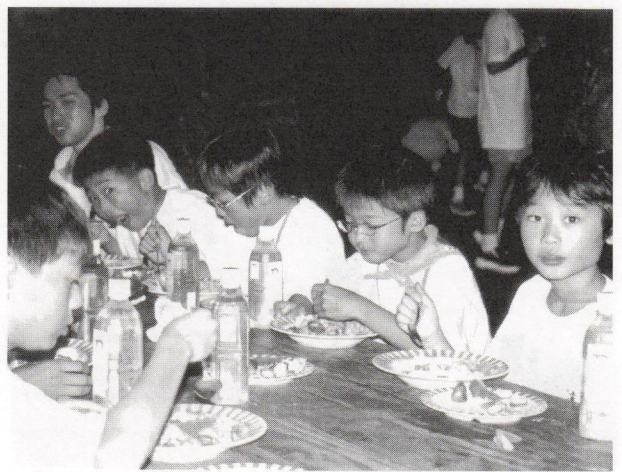


09

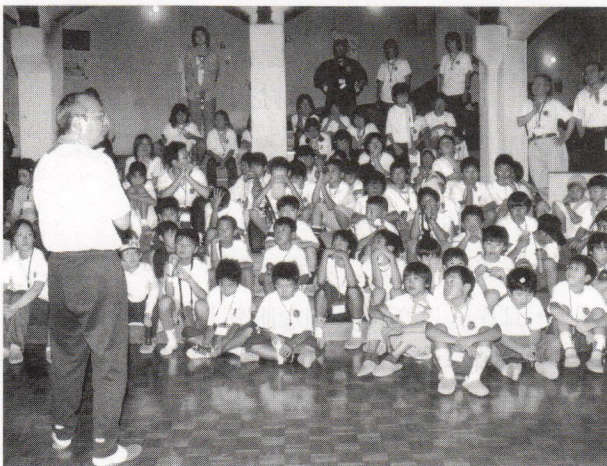
13



14



15



16



17

⑭～⑰ アウトドアクッキング

- 初めての共同作業で作った
カレーライスを食べ、団結！

⑱～⑳ キャンプファイアー、花火

- 100人同時の花火は壮観



18



19



20



21



22



23

[第2日]

②1 朝のつどい、ラジオ体操

②2～②5 ネイチャーゲーム

・木が活着ている音はどんなの？
自然の中でいろいろ体験

②6～②8 昼ごはん、ご満悦



24



25



26



27



28



29



30



31



32

②9～③2 ネイチャークラフト

- ・集めた枝木でバードコール
- ・グループ全員で巣箱づくり

③3～③4 キャンプフェスティバル

- ・餅つきは初めてやってみた
- ・その日の内にすっかりお友達



33



34



35



36



37



38



39



40



41

③5～③6 キャンプフェスティバル

・食べ物屋さん、売り声にぎやか

③7～④0 アピールタイム

・グループ全員が作った旗を前に
気勢を上げ自班をPR、
これは評点付です



42



43



44

④1～④4 パフォーマンス大会

- ・参加した人、みんな友だちになって歌、クイズ、ダンスで盛り上がり最高潮

[第3日]

④5～④8 日の出ハイキング

- ・早朝4時起床、出発、子供たち103名の内、100名が剣尾山へ登頂



45



46



47



48



49



50



51



52



53

④9~⑤3 キャンプ閉村式

- ・修了証書の授与
- ・全員でロータリーソング「手に手つないで」を二重の輪になって大合唱

⑤4~⑤5 皆さん、さようなら

- ・「じゃー、またね！」

夫 妻 子 共

一七八五



54



55



2002～2003年度 RI 第2660地区

少年少女ニコニコキャンプ 修了証書

あなたは、国際ロータリー第2660地区主催の少年少女ニコニコキャンプにおいて、十分な成果を収められました。
よって、ここに、少年少女ニコニコキャンプの修了証書を授与いたします。

大阪府総合青少年野外活動センター

2002.8.11.

開催地

年月日

井上 暎夫

青木 高

地区ガバナー

大阪-淀川ロータリークラブ会長





少年少女ニコニコキャンプ